

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2011年4月30日】

団体名 NPO 法人 バリアフリーセンター

福祉ネット「ナナの家」

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

交流事業多摩川乗馬会(50回記念の年)～障がい者と一緒に乗馬！～

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。
障がい児・者と一般の人との自然な交流の機会を増やすため、一般の人にも魅力的な乗馬を媒体に交流事業を企画。障がい者のための工夫は、高齢者や小さな子にも役立ち、優しい町づくりにつながる。動物を飼いづらい環境にある子どもたちに向け、ふれあい動物では、小動物にも命があることを聴診器を使って教える。障がい者も係を行い、出来る事は社会貢献し、出来ないことだけ支援を受ける。今後もノーマライゼーションの一環として普及に努めていきたい。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。
1. 会場:多摩川河川敷自由ひろば
2. 実施期間:4月、5月、9月、各1回 10月は天候不順のため中止。
3. 実施者:主催 NPO 法人バリアフリーセンター福祉ネット「ナナの家」、後援:狛江市、狛江市社会福祉協議会他
4. 参加人数:総計 約4,500名、乗馬609名、ふれあい動物園延べ1202名、風船大道芸400名
5. スタッフ・ボランティア総計延べ110名
6. 協力団体:紅陽台木曾馬牧場、川崎市福田牧場、長野県わらうま会、甲州和式馬術探究会、うたの居酒屋/バンド他

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

<障がい者の参加促進、地域交流促進への工夫>
乗馬に関して、障がい者乗馬用の馬の育成に力を入れている牧場から馬をレンタルし、障害者乗馬インストラクターを配置した。乗り降りでは、移動式スロープを準備し車椅子での移乗を工夫した。その結果、障がい児の参加が定着している。また、当団体の障がい児のリズムバンドを結成し、お昼のステージで演奏をした。人前での演奏は成功体験と自信につながった。参加型のステージのため、その場にいた地域の子どもたちも参加でき、交流の場となった。10/31の乗馬会ではハロウインの企画をし、交流促進をねらっていたが、台風の接近で中止となった。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

多摩川乗馬会は、障がいのある人もない人も楽しみの中で交流して欲しい・・・、そんな願いを込めて開催しています。多摩川の自然豊かな河川敷の中、障がい者と地域住民の楽しい交流の場となっています。馬に乗ることや動物との触れ合いを通して同じ楽しみを分かち合うことで、心のバリアフリーを少しでも実現できるよう期待しています。子どもの成長にとって、動物とふれあうこと、命の大切さを感じる場はとても貴重なので今後も続けて欲しいという地域の方の声もいただいております。助成していただき、ありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料 あり ・ 特になし



2010年
多摩川乗馬会